

建材マンズリー

Kenzai Monthly

特集

夏涼しく、冬暖かい 「ついで」と「だけ」の 断熱リフォーム



好木心

日本一長い木造の車道橋
かりこぼうず大橋
(宮崎県西米良村)

付加価値創造に挑戦 注目企業を訪ねる
株式会社SPIあ・える倶楽部

今月のニュース

建材マンズリー資料室

夏涼しく、冬暖かい

「ついで」と「だけ」の断熱リフォーム

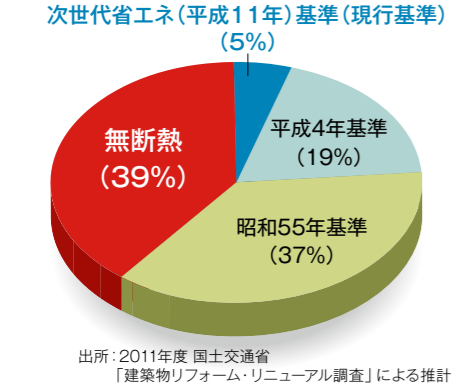
省エネルギーに対する意識が広く定着しつつあるなか、普及がなかなか進まないのが住宅の省エネに関わる「断熱リフォーム」。消費者は内装リフォームや水回りのリフォームは時間と費用をかけて行うものの、「わざわざ断熱のためのリフォームはしない」という声も多い。しかし、断熱リフォームは冷暖房費を抑えて省エネを実現し、住む人の健康や快適な暮らしにも貢献する。従って、そのメリットを消費者にどのようにアピールするかが重要だ。そこで、「大がかりな工事」「費用が高額」といったイメージを取り払い、気軽に取り組んでもらう「断熱リフォーム」の提案や勧め方を考えてみたい。



図2. 断熱リフォームが広まらない二つの理由

- ① 消費者にメリットが理解されていない
 - 補助制度や優遇制度の存在
 - 光熱費削減
 - 健康への影響
- ② イメージの固定化
 - 床や壁を剥がすのが大変そう
 - 仮住まいが必要
 - 水回りリフォームのようにウキウキしない
 - 暑かったり寒ければエアコンを使えばよい

図3. 住宅ストック約5000万戸の断熱性能



事例① 足元の寒さを解消した床の断熱

リフォーム前の床

床をはがしたところ

床から断熱材を入れる

事例① リビング・台所の床の断熱工事

工期：約半日
費用目安：約5.7万円

* 床張替えの工期・費用は含まず
* LDK 約30㎡と想定

「寒いならストーブを買えばよい」と、住宅の断熱性能を上げるという考え方が生まれていく。では、断熱リフォームの需要を増やすにはどうすればよいだろうか。まずは消費者が受け入れやすい提案、つまり工期が短くリーズナブルなやり方があることを理解してもらうことが必要だ。

断熱リフォームには二つのタイプがある。①家全体を断熱する大規模な「トータル改修」、②部別別、部屋別の「簡易改修」や「部分改修」の二つである。本質的な性能向上を目指す理想をいえば①がベストである。しかし今回は、まずは床だけ、天井だけ、あるいは居間だけ、浴室だけといった部分改修を提案したい。そこで、消費者にすすめやすい断熱リフォームの事例を紹介する。

国土交通省の調査によると、既存住宅の約4割が無断熱、同じく約4割が昭和55年の旧省エネ基準しか満たしていないという(図3)。これは断熱リフォームの潜在需要は非常に大きいことを示している。そこで、水回りや内装のリフォーム時にあわせて行える「ついで断熱工事」がおすすめだ。断熱材が入っていないことが分れば、床・天井・壁の断熱をすれば気になる暑さや寒さ、結露などが軽減されることを伝える。

例えば、天井の断熱。天井裏への断熱材の吹き込み・敷き込みなら半日〜1日の作業ですむ。床断熱では、

「ついで」断熱のすすめ
リフォームの「ついで」なら比較的安い費用で施工可能

床下から、あるいは床材を撤去したあとに断熱材を充填するだけなので、半日〜2日の作業で完了する。断熱工事のためだけに床材や壁材を撤去するという工程が省けるので、必要な工費をプラスするだけで断熱リフォームが可能となるため、価格面での訴求材料となる。

夏のエアコンの効きがよくなる、冬、足元が冷えないなど、断熱の効果を一体験してもらえれば、消費者はその快適さに納得し、「ではほかの部屋も」と次の受注につながるはずだ。

床張替えの「ついで」事例①

旭ファイバーグラス株式会社

冬、暖房をつけても足元がとて寒かったという築34年の木造戸建て住宅。3年前に窓をペアガラスに替えても足元の寒さは解消しなかった。床下に断熱材が入っていないため、床下に断熱材が入ったため、必要に断熱リフォームを行った。

床板および床内装下地をはがし、根太間に「アクリアUボード」を設置。リビングと台所の床の断熱工事は約半日。

次世代省エネ基準の床断熱レベルを確保したリビングの床は冬の寒さが和らぎ、「靴下の重ね履きから解放された」というお客様の声をいただいた。以前は、朝、リビングに入ると外と同じように寒く、足元をガラストープで暖めないといえなかったほどだった。断熱リフォーム後は、エアコン暖房の間欠運転だけで快適に暮らせるようになったという。工事が短期間で終わったことも顧客満足を得られた。

夏になると2階の寝室が異常に暑くなり夜が寝苦しい。あるいは、冬、脱衣所が寒くて体にこたえる…。このような状態でも、多くの人は「生活には大きな支障はない」と我慢してしまふ。その結果、「断熱リフォームをやるう」とはならないのが現状だ。

なぜ断熱リフォームは広がらないのか。これには二つの理由があると考えられる。一つは断熱の効果やメリットがよく理解されていないことだ。住宅の高気密・高断熱化は、政府が進める「住宅の省エネルギー化」の実現に欠かせない要素の一つ。新築住宅の場合、「省エネルギー基準への適合」が2020年までに義務化される。また、既存住宅でも「住宅の省エネ改修補助」や「高性能建材導入促進」「所得税減税」など、さまざまな補助制度や優遇税制によって住宅の省エネルギー化を後押ししている。

断熱性に配慮したエネルギー効率のよい省エネ住宅は、光熱費を抑え、家計にやさしい住宅となる。さらに、二酸化炭素の排出を少なくし、地球環境への負荷を低減する。

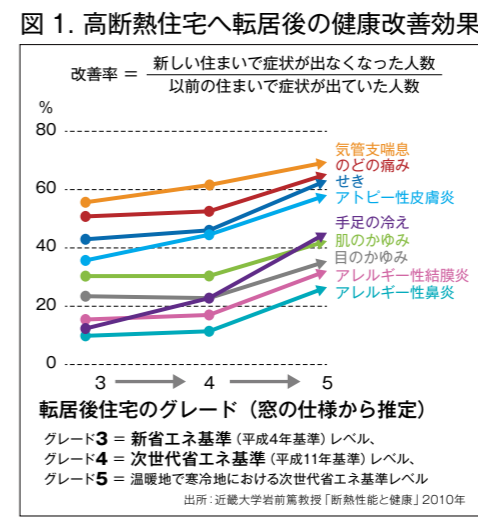
また、そのメリットは省エネだけではない。さまざまな調査で、住む人の健康にも大きな影響を与えることが明らかになってきた。政府が提

唱する「健康維持増進住宅」では、住宅の断熱性能の向上が住む人の健康や居住空間の快適性をもたらすとされている(図1)。

住宅の断熱によるこのような効果・メリットを消費者にいていねいにアピールしていくことが、今求められている。

もう一つの理由は、断熱リフォームは大がかりな工事でも費用もかなり大変そうだというイメージの先行だ。

「壁や床を剥がすなど大変そう」「工事中は仮住まいが必要になるのでは」と二の足を踏む。また「断熱材を入れても見た目は変わらないのでウ



夏涼しく、冬暖かい
「ついで」と「だけ」の断熱リフォーム

解体工事不要の簡単施工
(ウッドワン)



窓
＜施工時間＞
1窓
約60分

壁
＜カンタン施工＞
壁の上から貼るだけ！

壁の上から貼るだけ



断熱改修パネル
あったかペ

床
＜カンタン施工＞
床をはがずに
上から貼るだけ！

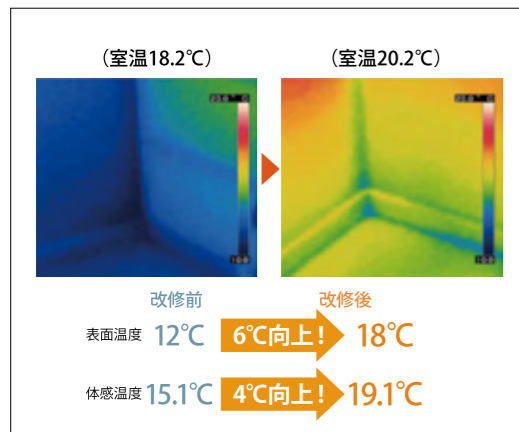


既存の床に貼るだけ

ダイニングキッチンの内貼断熱パネル工事
工期：1～2日 費用目安：25～40万円

*費用に無垢フローリングピノアースは含まず

壁の表面温度と体感温度の向上
(「あったかペ」施工の場合)



出所:ウッドワン「ここが良かった! 簡単健康リフォーム」パンフレット

旭ファイバーグラスの「リフォエ コボード」はグラスウール断熱材「アクリア」に圧縮プレスを施した高密度のボード。石膏ボードなどで既存の室内壁にビス留めで取り付けられ、厚みは12ミリで軽量だ。現場で自在にカットでき、さまざまな壁面に対応できる。「リフォエコボード」は尺モジュールに合わせた455ミリ角のパネル状で、既存の室内壁の上から専用面ファスナーで貼るだけ。6畳間の壁(2面)なら約1日で施工できる。

「家全体の断熱は、工期や費用がかかりすぎてとても無理。ついでのリフォームの予定もない。でも暑さ寒さにわずらわされず、快適に過ごしたい」
そんな消費者の要望には、使用頻

度の高い部屋だけ、あるいは一番困っている部屋だけを断熱リフォームする方法が提案しやすい。例えば、家族が集うダイニングキッチンやリビングだけ、あるいは寒さがこたえる浴室・洗面脱衣室だけを断熱リフォームするという方法だ。

「だけ」断熱のすすめ

「だけ事例①」

ひと部屋「だけ」

また、既存の内装材や外装材は取り除かず、室内側から断熱パネルを貼るだけの内貼工法なら、解体工事も不要で短期間・ローコストでの施工が可能だ。大がかりな工事なしで住みながらリフォームできるのも、壁の断熱のハードルも低くなる。

内貼断熱パネルは各社から新製品が登場
「既存の壁を剥がさずに断熱したい」という要望に応えた内貼断熱パネルは、各メーカーから次々と発売されている。

は1～2日。
内貼断熱と同時に木製の内窓「MOKUサッシ」を併用すると、断熱性能の向上と、壁と窓との段差を解消できる。さらに床を剥がさずに上から貼るだけの無垢の床材「ピノアース6mm」で床の断熱を加えれば、冬場でも足元が温かく感じられ、より快適な温熱環境を作ることができる。

また、既存の内装材や外装材は取り除かず、室内側から断熱パネルを貼るだけの内貼工法なら、解体工事も不要で短期間・ローコストでの施工が可能だ。大がかりな工事なしで住みながらリフォームできるのも、壁の断熱のハードルも低くなる。

また、既存の内装材や外装材は取り除かず、室内側から断熱パネルを貼るだけの内貼工法なら、解体工事も不要で短期間・ローコストでの施工が可能だ。大がかりな工事なしで住みながらリフォームできるのも、壁の断熱のハードルも低くなる。

事例② 新しく防湿層付き断熱材に入れ替えて断熱性・気密性を補強



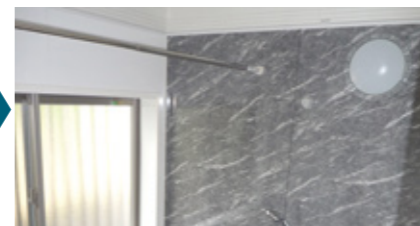
台所の壁を剥ぐとカビと汚れが



リフォーム後のキッチン



既存の断熱材を撤去して、防湿層付き断熱材を施工



リフォーム後の浴室



リフォーム後の洗面脱衣室

事例② 浴室・洗面脱衣室・台所の床・壁と天井の断熱工事
工期：約1日 費用目安：約30万円

*撤去工事・設備工事の工期・費用は含まず

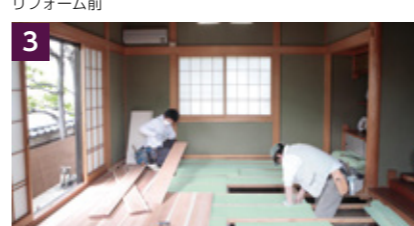
事例③ 畳のリフォームに合わせた床の断熱リフォーム例



1 リフォーム前



2 畳・床板の撤去



3 床断熱材の敷き込み



4 畳の敷き込み

事例③ 8畳間の畳交換・床断熱工事
工期：約1日 費用目安：約20万円

「建材畳床」+「床根太間への押出法ポリスチレンフォーム」の3種を最大で40ミリの施工で、次世代省エネルギー基準相当の断熱リフォームが可能となる。また、床板を撤去する際、床下の木材の腐朽状態が確認できるのも畳リフォームのメリットの一つだ。

「建材畳床」+「床根太間への押出法ポリスチレンフォーム」の3種を最大で40ミリの施工で、次世代省エネルギー基準相当の断熱リフォームが可能となる。また、床板を撤去する際、床下の木材の腐朽状態が確認できるのも畳リフォームのメリットの一つだ。

畳を撤去した際に床板を外し、床断熱材を敷き込むだけなので、時間もそれほどかからず、通常の生活を続けながらのリフォームが可能だ。この事例では従来の畳床よりも熱抵抗値の高い建材畳床の「ミラフォーム畳」を使い、断熱のいっそうの強化を図った。

「ついで事例③」

株式会社JSP

◆ 特集 ◆

「ついで事例②」

水回りリフォームの「ついで」

マグ・イツベル株式会社

浴室・洗面脱衣室・台所の水回り設備をリフォームしたときに、床・壁・天井の断熱リフォームを同時に行った。在来の浴室のタイルや台所の壁床をすべて剥がす必要があったので、

その機会に「ついでに断熱を」ということになった。
水回りの床や壁は、防湿処理がされていない場合、ほかの部屋より劣化しやすい。この事例では、台所の壁を剥がすとカビや汚れが発生していた。水回りでは床の合板が劣化している場合もある。内装材を剥がしたときが、劣化度チェックのよい機会と

いえる。
この事例では、既存の断熱材をすべて撤去し、新しく防湿層付きの断熱材を入れ、断熱性・気密性を強化した。床には「床トップ」、壁と天井には「ポリカット」を使用。さらに床から天井にかけて空気が流れていた隙間のない断熱施工を行った結

果、「設備が新しくなっただけではなく、生活環境が快適になりました」(お客様の感想)という。また、壁の結露がなくなるなど、断熱リフォーム後は快適な空間となった。

◆ だけ事例 ② ◆

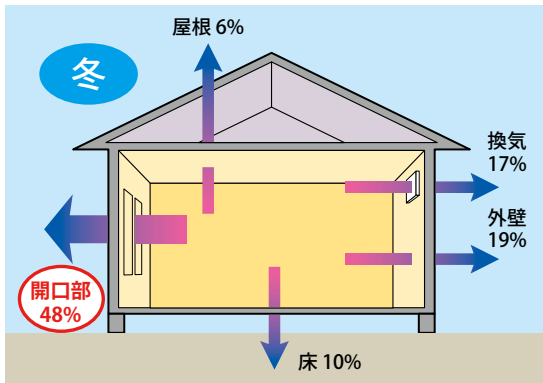
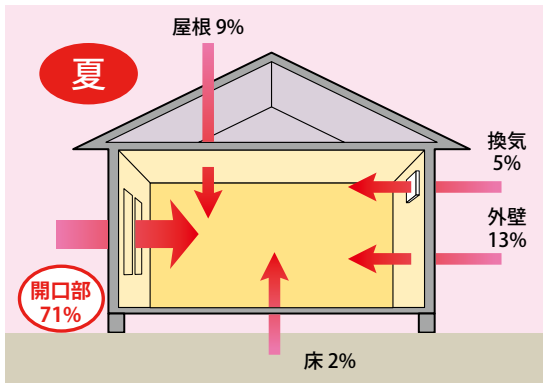
開口部「だけ」

熱の出入りが一番多い
「窓」は断熱のポイント

断熱性能の低い住宅では、夏は外気の熱が冷房中の室内に流れ込み、冬は暖房で暖められた室内の熱が外に逃げ出す。なかでも熱の出入りが一番大きな部分が窓である。

新省エネルギー基準(平成4年基準)で建てられた住宅では、サッシやガラスを伝わって、夏は71%、冬は48%の熱が入り出す(省エネルギー基準による地域区分のIV地域の場合)。熱の出入りの大きい窓を断熱することは、断熱リフォームの一番のポイントだ。

住宅の熱の出入りは「窓」が一番多い



出所:「21世紀の住宅には、開口部の断熱を...!」
(日本建材・住宅設備産業協会)

内窓の施工例 (三協立山)



内窓工事

工期: 約4時間 費用目安: 約7万円

窓のリフォームでは、サッシごと取り替える、ガラスだけ替える、内窓を取り付けるなどの方法がある。

断熱サッシに替えれば断熱性能は確実に上がるが、壁などの補修工事が加わり費用は高くなる場合がある。複層ガラスに替えただけの場合はサッシ枠は従来品のままで工事は簡単だが、性能は断熱サッシより低くなる。簡単に短期間で断熱性能を上げられるのは、既存の窓はそのままに内窓を取り付ける方法だ。数時間で工事は終わり、窓をすべて取り替えるよりも費用を軽減できる。

夏の日差しや熱気が強い、冬は結露で窓ガラスがびしょ濡れだ、といった窓への不満を持つ消費者へは、内窓による断熱リフォームをす

すめたい。

内窓の取り付けは
1窓約1時間で完了

三協立山の「プラメイクE」は、今ある窓の室内側に取り付けられる後付内窓。熱を伝えにくい樹脂製で、既存の外窓との間にできる中間空気層によって高い断熱効果を発揮する。また、窓の断熱性を高めることで内窓の結露を軽減し、ダニやカビの発生を抑える。さらに外からの騒音や室内からの音漏れを軽減する遮音効果もある。

事前に採寸したうえで加工・組み立てを行うため、窓1カ所あたり1時間ほどで施工できる。

戸建住宅だけでなく、マンションやアパートなど内窓を取り付けるス

ペーシングが小さな場合でも、3タイプ用意されたふかし枠*で対処が可能。また和室などで室内側からのリフォームが難しい場合は、既存の窓に外窓をプラスする外付カバーサッシ「アルメイク」が用意されている。

LIXILの内窓「インプラス」は、静電気の帯電を防止する特殊な樹脂を採用したダストバリア仕様で、ホコリを寄せ付けない。また「インプラスウッド」は樹脂とリサイクルの木粉を混ぜ合わせ、木の感触を再現した強化木材を採用している。

YKK APの樹脂製内窓「プラマードU」は、さまざまなタイプの窓へ対応可能な上、さらにクレセントレスでワンアクション開閉ができる戸先錠仕様も用意している。

* ふかし枠…内窓取り付けのために必要な木枠の幅が足りない場合、取り付け部材

【こうき-しん】

好木心

vol.12

日本一長い 木造の車道橋 かりこぼうず大橋



宮崎県
西米良村



橋の下からみた床版。横桁の上に橋軸垂直方向に並列配置した様子がわかる



写真提供 = 西米良村役場(上)、福岡大学工学部社会デザイン工学科(左上)

宮

崎県児湯郡西米良村。この村を流

れる「ツ瀬川」にかかる「かりこぼう

ず大橋」は、車が通る木造橋とし

ては日本最長の橋だ。「かりこぼうず」とは

西米良村で昔から言い伝えられてきた森の精

霊のこと。

開通は2003年4月。橋の長さは140

メートル、最大支間は48メートルだ。橋脚や

アスファルトの路面、トラス(三角形をつない

で構成する形式)を引張る鉄筋や接合部分

以外は、すべて宮崎県産のスギの集成材を

使っている。

集成材の使用量は橋全体で1330立方

メートル。単位重量あたりの強度が高く性能

が均一な構造用集成材が使われている。集成

材の寸法は上弦材や下弦材、横桁、床版*な

どそれぞれ異なっており、例えば床版は断

面寸法150×300ミリの集成材53本を並

べた。集成材の強度については、リミナやジョ

イントの強度、接合部充填材選定試験などさ

まざまな試験を実施し、強度上問題がないこ

とを確認している。

橋は、高さ11・6メートルで、長さ25メー

トルのトラス一基、高さ24・1メートル、長さ

50メートルのトラス二基からなる。巨大な三

角形が三つ並んだ姿は、地元の米良三山をイ

メージしたものだそうだ。

建設を手がけた宮崎県によると、宮崎県

はスギ素材の生産量が全国一であることか

ら、県産材利用の促進のために木造橋にし

たそうだ。

以前は川の反対側へ行くには大きく迂回し

なければならなかったのが、橋の完成で大変

便利になったという。

*荷重を受ける床版

「トラベルヘルパー」養成で 高齢者旅行市場を開拓

◆ 株式会社SPIあ・える倶楽部



代表取締役社長

篠塚 恭一 氏

介護と添乗のスキルを持つ ハイブリッドな専門人財を養成

「世界に類を見ない速さで高齢化が進む日本。そんななかで、脚が不自由で車椅子に頼っていたり、介護が必要な高齢者が、安心して楽しめる旅を提供する企業がある。株式会社SPIあ・える倶楽部では、「お墓参りに行きたい」、「ナイアガラ滝を見てみたい」など、あらゆる旅の形をサポートしている。

「私は長年、大手旅行会社で添乗



伊豆旅行を楽しむ。港で漁師さんと記念撮影

員を務めてきました。元気な50〜60代のお客様と10年、20年とお付き合いです。いくうちに、お顔を見る機会が少しずつ減っていくことに気がきました。重いスーツケースを持って歩くのが大変、長い距離を歩くのがつらくなったなど、年を取り旅行を諦める人が多かったです。一方で、そのような悩みを解決するサービスはありませんでした。年齢が旅行を諦める要因になるなんて間違っています。元気な人向けだけでなく、高齢のお客様に合わせた一歩踏み込んだ旅を提供したい。そう考えたのが、当社の事業誕生のきっかけです」

「95年、同社は「トラベルヘルパー」の養成事業に乗り出す。介護の知識があり、かつ旅行の知識も豊富な人財だ。対象者は原則として、介護職員初任者研修修了者(旧ホー

介護旅行のノウハウを公開し
旅行業界の流れを変える

「同社は養成したトラベルヘルパーを旅行会社に派遣する事業を開始するも、需要の多い元気な中高年層向けの旅行企画が多く、トラベルヘルパーの派遣先がほとんどなかった。

「ならば、私がやるしかない」と(笑)。トラベルヘルパーの養成と並行して、高齢者向けの介護旅行の企画販売に乗り出しました。当時、宿泊施設や交通機関のバリアフリー化が進んでおらず、宿泊施設の多くは事故など不測の事態を懸念して受け入れてくれませんでした。トラベルヘル



家族やトラベルヘルパーとカナディアンロックーへ

パーや家族が同行するので安全であることなどを粘り強く説得し続けました。また、交通機関を利用する際には人海戦術で乗り越えました。できないからやらないのでは何も変わらない。できる方法でやってみて、変えていく必要性を訴え続けること。会社を設立してから20年あまり、やっと少しずつ変わり始めました」

「同社では現在、年間4000件の受注があり、家族も含めて約1000人の旅をサポートしている。最も人気があるのはお墓参りで、全体の半数を占める。その他、国内外の観光地への旅行もある。トラベルヘルパーの利用にはヘルパー分の旅行代金以外に、軽度要介護の場合でも基本料金で1日あたり2万1600円(税込)、その他サービスや旅行内容によって追加料金が必要となる場合もある。それでも、旅行の夢をかなえる同社のサービスは高い支持を集め、旅行後、本人や家族から感謝の手紙やFAXが多数届く。同社サービスのリピート率が約70%という数字からも、お客様の満足度がうかがえる。

「旅行プランの作成ではヒアリングに一番時間をかけます。当社のトラベルヘルパーが、本人だけでなく家族やホームヘルパーなどに、要望から体調まであらゆる聞き取りを行います。これは、旅に満足していただくため、そして安全な旅のために欠



講習会ではトラベルヘルパー役と高齢者の役に分かれて入浴の訓練などを行う

「介護の知識だけでは楽しい旅のサポートはできないし、添乗員スキルだけでは安全な旅を実現させることはできません。高齢者のための介護旅行では、ハイブリッドな人財が不可欠なんです。当社ほど専門人財の養成に力を入れているところはないでしょう。もちろん私自身、当初は介護に関する技術や知識はありませんでした。そこで、障害者団体の旅行に参加させてもらうなどして、車椅子での移動のノウハウなどを少しずつ学びました」

かせないものです。そのために最も重要なのはお客様との信頼関係を築くこと。すなわちお客様を好きになることです。当社は個人が見えるから細かいサービスができます。これは大手企業にはできないことです」

「この203年、ホームヘルパーを伴った旅行を提供する同業者が増えてきた。これはよい傾向であると篠塚氏は言う。宿泊施設のバリアフリー化や交通機関における移動の円滑化など、法改正を含む仕組みづくりには「大きな声」が必要だからだ。他社との差別化のためにスタートしたトラベルヘルパー養成も、06年にはNPO法人を設立し、研修や資格検定を行うなどして人財づくりのノウハウを広く公開している。旅をしたい高齢のお客様の思いをかなえたい一心で始めた事業。それが今、日本の旅行業界に大きな流れを作りつつある。

北海道紋別市でバイオマス発電所とチップ工場の起工式を開催

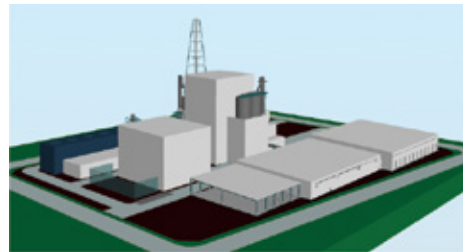
住友林業(株)と住友共同電力(株)は、未利用の林地残材や間伐材などを利用したバイオマス発電会社「紋別バイオマス発電株式会社」と、発電所に供給する燃料チップ製造会社「オホーツクバイオエナジー株式会社」の2社を合併で北海道紋別市に設立。5月29日に発電所とのチップ工場の着工起工式を行った。

式には両社の代表のほか宮川紋別市長など関係者約80名が参加。完成に向けて関係者の結束と決意を新たにした。宮川市長は「地域が待ちに待った起工式で大変うれしい。紋別市が林業・林産業のモデル地域となることを目指していきたい」と歓迎の言葉を述べた。

同発電所の発電規模は50MWで、年間約6万5000世帯分に相当する電力を供給する。木質バイオマス発電所としては日本最大級の規模となる。燃料はオホーツクバイオエナジーからの供給のほか、地域の他社チップ工場からも購入。輸入PKS*も活用する。補助燃料として一部石炭も利用する。

チップ工場は2015年3月に完成予定。発電所は今年9月に着工し2016年11月に完成を予定しており、営業運転は同年12月より開始する予定である。

*ヤシの実のうちパーム油として使われない実の殻の部分



木化事業を通じ、被災地復興を支援 —コドモエナジー(株) 川内第一工場竣工(福島県川内村)

6月25日、住友林業(株)住宅事業本部木化営業部が設計と施工を担当したコドモエナジー(株)川内第一工場の落成・竣工式が行われた。村長、経産省東北経済産業局長をはじめ、約100名が参列。



本工場は被災地の復興と地域活性化を目的とし、川内村の新たな雇用創出や地場産業の確立を目指して建設されたもの。半永久的に蓄光機能が持続できる新素材の蓄光タイル「ルナウェア」(2012年度ものづくり日本大賞内閣総理大臣賞受賞)の生産を開始する。

工場はニュージーランドの住友林業(株)100%子会社ネルソン・パイン・インダストリーズ社で製造された構造用LVLを使用した大規模木造建築。

工場内部は幅約18m、奥行き約34mの無柱の大空間を実現するため、(株)大林組が開発したロングスパン架構の施工が可能な「オメガウッド」^(注)を採用した。

また、事務室やエントランスホールなどの床には105角の杉材を使用し、木質感あふれる室内となっている。

(注) LVLをビス止めつづり材とすることで部材断面を確保し、燃えしろ設計を可能にする技術

編集室より

広告掲載・誌面に対するご意見、ご感想は
建材マンスリー編集室専用アドレスまでお寄せください。

kenzai-monthly@sfc.co.jp

住友林業株式会社 木材建材事業本部 事業開発部

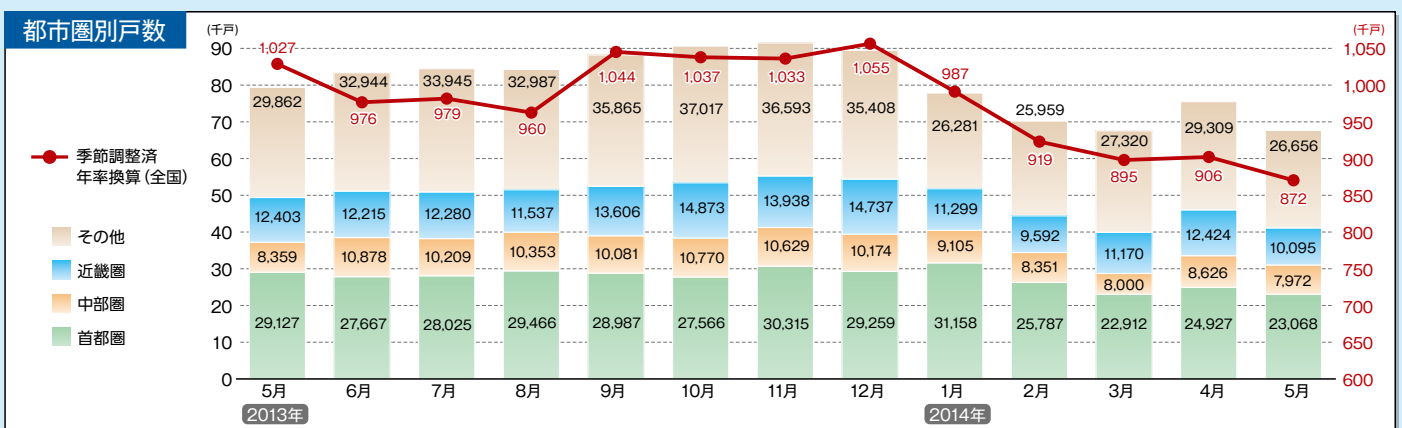
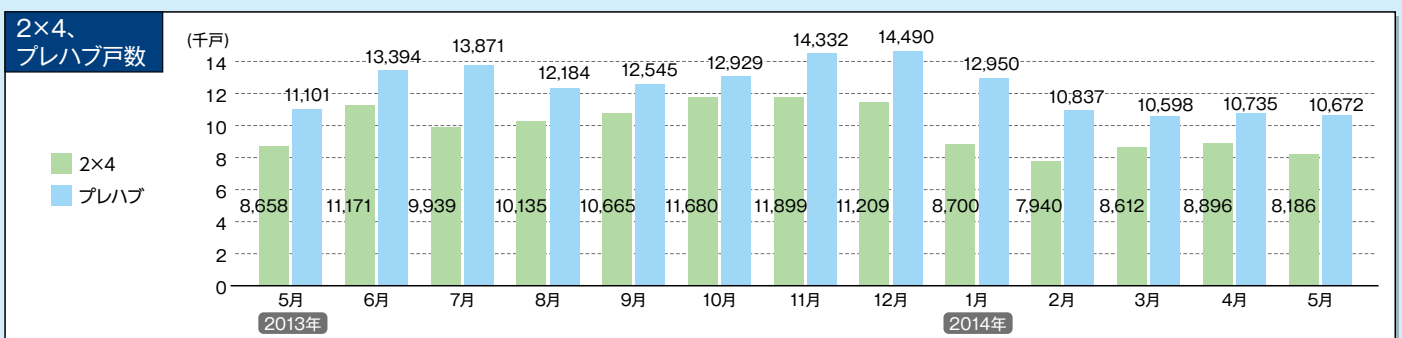
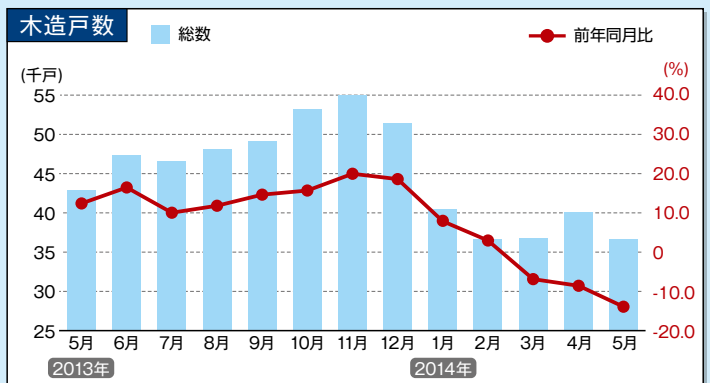
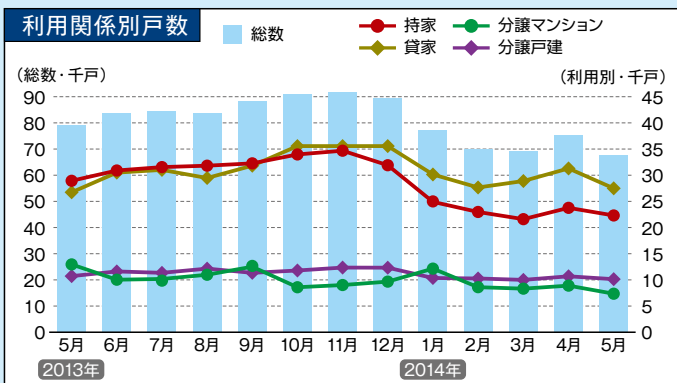
編集後記

建材マンスリーが誕生して来月で丸半世紀。50年前の昭和39年といえば東京五輪や東海道新幹線開業の年として記憶されていますが、調べると元南海ホークス投手・村上雅則選手が日本人初のメジャーリーガーとしてマウンドに立ったのもこの年だとか。それから50年、今や多くの日本人メジャー選手の活躍が当たり前のように伝えられる時代に。先人の轍も何もない異国の地に挑んだ先駆者のチャレンジ精神に敬意を表しつつ、弊誌も50年を機により価値ある媒体へと変革すべく果敢に挑戦していきます！ (M)

表紙写真:住友林業ホームテック株式会社提供

2014年5月の新設住宅着工戸数 △は減

		5月					4月	3月	2月
		対前月比		対前年同月比					
新設住宅計		67,791	△ 7,495	△ 10.0(%)	△ 11,960	△ 15.0(%)	75,286	69,411	69,689
建築主別	公共	1,691	△ 1,342	△ 44.2	△ 510	△ 23.2	3,033	2,052	1,829
	民間	66,100	△ 6,153	△ 8.5	△ 11,450	△ 14.8	72,253	67,359	67,860
利用関係別	持家	22,288	△ 1,511	△ 6.3	△ 6,614	△ 22.9	23,799	21,650	22,891
	貸家	27,434	△ 3,743	△ 12.0	820	3.1	31,177	28,925	27,744
	給与住宅	632	32	5.3	308	95.1	600	368	669
	分譲住宅	17,437	△ 2,273	△ 11.5	△ 6,474	△ 27.1	19,710	18,468	18,385
	うちマンション	7,307	△ 1,595	△ 17.9	△ 5,586	△ 43.3	8,902	8,290	8,674
	うち戸建	10,026	△ 711	△ 6.6	△ 855	△ 7.9	10,737	10,044	9,654
資金別	民間資金	60,082	△ 5,047	△ 7.7	△ 10,212	△ 14.5	65,129	61,147	61,969
	公的資金	7,709	△ 2,448	△ 24.1	△ 1,748	△ 18.5	10,157	8,264	7,720
	公営住宅	1,447	△ 861	△ 37.3	△ 649	△ 31.0	2,308	1,942	1,767
	住宅金融機構融資住宅	3,323	△ 358	△ 9.7	△ 520	△ 13.5	3,681	3,535	3,314
	都市再生機構建設住宅	123	△ 294	△ 70.5	76	161.7	417	0	0
	その他住宅	2,816	△ 935	△ 24.9	△ 655	△ 18.9	3,751	2,787	2,639
構造別	木造	36,983	△ 3,052	△ 7.6	△ 6,017	△ 14.0	40,035	36,896	36,757
	非木造	30,808	△ 4,443	△ 12.6	△ 5,943	△ 16.2	35,251	32,515	32,932
	鉄骨鉄筋コンクリート造	509	△ 77	△ 13.1	232	83.8	586	664	148
	鉄筋コンクリート造	18,324	△ 4,025	△ 18.0	△ 5,583	△ 23.4	22,349	19,855	20,275
	鉄骨造	11,777	△ 428	△ 3.5	△ 653	△ 5.3	12,205	11,836	12,363
	コンクリートブロック造	102	47	85.5	39	61.9	55	93	92
その他	96	40	71.4	22	29.7	56	67	54	



(出典：国土交通省ホームページ http://www.mlit.go.jp/statistics/details/jutaku_list.html)

TOCLAS



✓ Toclas Kitchen

Berry
トクラスキッチン ベリー

すっきりで使いやすい。まいにちの暮らしを楽しく。

いつも、そこに、トクラスキッチン。



高さを活かして、いつもすっきりスマート。
ハイバックカウンター

段差、つなぎ目なしでお手入れラクラク。ハンガーアイテムで手元広々、普段の調理作業も快適にこなせます。



食洗機と収納力、どちらもあきらめない。
めいっぱいワイド引出し

間口30cmの引出し収納スペースを、限界まで追求しました。普段使いの調理器具や調味料などもタప్పリ入ります。



すっきりキレイが、ここまで進化。
サイクロンフードⅢ

日常は、小型フィルターのお手入れとレンジフード本体の拭き掃除だけ。「フロントキャッチ方式」により、内部への油污れをしっかりと抑えます。

トクラス株式会社 〒432-8001 静岡県浜松市西区西山町 1370 TEL : 053-485-1309

<http://www.toclas.co.jp>